

令和7年度第1回 地域おこし協力隊 行政担当者会議

オンライン
同時開催

令和7年4月より、地域おこし協力隊推進要綱が改正されました。本会議では、要綱改正において注意しておきたいポイントをはじめ、地域おこし協力隊制度活用時および活用後における「地域」「隊員」「行政」それぞれの視点から地域の目標地点を設定する「地域協力活動」の考え方や、地域や隊員に対する日々の具体的な支援方法を総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員の鍋島悠弥氏にお話いただきます。

また、会場では隊員の支援方法等をテーマに県内の担当職員同士で意見交換の場を設け、担当職員同士のつながりづくりの時間をつくります。年間の研修スケジュール等の共有も実施予定です。

今年度から新たに隊員の担当者に！
何から調べたらいいのか、、、
押さえておくポイントはなんだろう？



隊員さんのサポートって幅広い、、、
定期的なミーティングって
どんなことを話すのが良いだろうか。

開催日

4/22 火

会場

和歌山県民文化会館
6F 特別会議室 B

時間

13:30~16:40 (13:00 開場)

(和歌山県和歌山市小松原通1丁目1)

プログラム・当日スケジュール

講師

- 13:00 開場・受付開始 (名刺交換 等)
- 13:30 開会・挨拶
- 13:35 令和7年度県事業説明等
- 13:50 講義前半
「地域おこし協力隊制度概要と制度改正」
- 14:40 講義後半
「様々な視点からの具体的な支援方法について」
- 15:10 質疑応答 (事前質問の回答)
- 15:30 意見交換
「支援方法の検討、情報交換」
- 16:25 集合写真・アンケート回収
- 16:40 閉会

総務省地域おこし協力隊サポートデスク
専門相談員 (チーフ)
総務省地域おこし協力隊アドバイザー

鍋島 悠弥 氏



1987年生まれ。大阪府出身。2012年から2015年まで今治市地域おこし協力隊として活動。任期終了後は、定住した集落における自治組織の役職に就き、農村体験を提供する簡易宿所「お宿さかりば」やレモンの無農薬栽培を中心とした「さかりば農園」を開業するなど、多様な生業を持ちながら暮らしをおくる。2021年より総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員に就任し、全国各地の自治体や隊員からの相談対応に従事するほか、2023年より総務省地域力創造アドバイザー、総務省地域おこし協力隊アドバイザーとしても活動。

申込方法：

出席欠連絡票の提出 または
申込フォームより必要事項を記載

